

# AIで踏切事故を防止 踏切滞留検知ソリューション



列車遅延、運転士メンタルケアが必要となる踏切事故を無くしたい

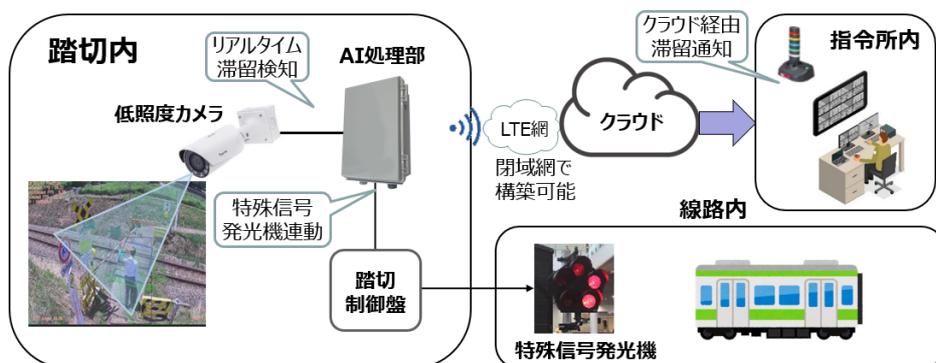
コストが高いため、障害検知装置をなかなか導入できない



**汎用の監視カメラと画像AIを活用し、踏切内に取り残された人や車を検知することで踏切事故を防止できます。**

## 特長/概要

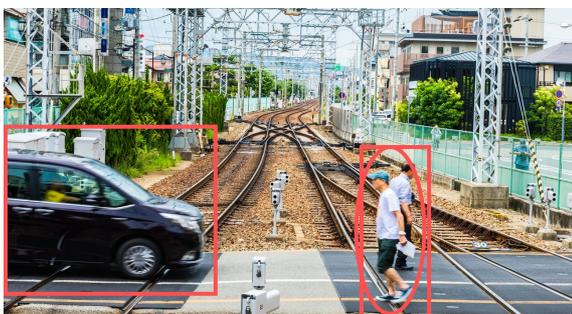
- 遮断棒降下後に踏切帯に「人」「車」の滞留を検知すると、特殊信号発光機を動作させ、列車運転士に通知します。
- エッジで処理を行うため、リアルタイム処理可能で、通信障害の影響を受けません。
- 事故や災害等の発生時に、遠隔から現場のリアルタイム映像確認や映像記録が可能です。



## 利用シーン

### 踏切の事故防止・安全性向上に活用

事故対策が必要な踏切に対し、事故を未然に防ぎます。



### 危険エリアへの侵入検知に活用

線路内や変電所など危険エリアへの侵入検知にも活用できます。



### ■ お問い合わせ

沖電気工業株式会社  
ソリューション統合SE部

<https://www.oki.com/jp/>

### ■ 参考資料

【OKI プレスリリース】  
OKIと丸紅ネットワーク、  
西武鉄道に「踏切滞留AI検知システム」を納入

